

一般国道8号 つばたきた 津幡北バイパスの全線供用 いしかわ かほく つばたまち 石川県河北郡津幡町

1. 事業の概要

津幡北バイパスは、一般国道8号の津幡町内の交通渋滞の緩和を目的とした、石川県河北郡津幡町刈安かりやすから同町舟橋ふなばしに至る延長5.8kmの事業です。

2. 事業の経緯

昭和59年度に事業着手し、平成10年度に津幡町倉見くらみから同町庄間しょうの延長1.7km、平成17年度に津幡町加茂かもから同町舟橋間の延長0.5kmを暫定2車線で供用しており、平成18年度に津幡町庄間から同町加茂間の延長1.7kmを暫定2車線で供用する予定です。

3. 平成19年度の要求内容

平成19年度は、刈安かりやす高架橋(L=170m)及び舗装工事を推進し、津幡町刈安から同町倉見間の延長約1.9kmを暫定2車線で供用し、全線を供用する予定です。

当該区間の整備により、津幡町刈安から金沢市今町間の交通混雑が緩和され、CO₂の排出量を年間3,900t/年削減(兼六園約60個が1年間に吸収するCO₂の量に相当)すると見込まれます。

